

音楽の世界で今何が起きている??

阿部 竜之介 『Pepeの視点』

June / 14 / 2024 # 135

Trombone & Euphonium奏者の阿部竜之介(Pepe)です。

このメールマガジンでは、僕から見た今の音楽の世界で起きていること、また演奏に関するヒントなどをお届けしていきます。

またメルマガ内でもいろいろな質問に答えていこうと思っていますので、どんどん質問してきてくださいね！

INDEX

- [1] 旬な話題、気になる話題
『アップデート』
 - [2] Pepeのひとりごと
『海外へ行くときに必要なもの』
 - [3] 演奏のヒント！
『バランスの取り方』
 - [4] 編集後記
-

[1] 旬な話題、気になる話題

『アップデート』

2週間ほど前に、ちょっとフィンランドへ行ってきました（よく考えると、2泊5日の旅でした。汗）。

そこで、新しい出会いがあり、とても刺激を受けることができました。

今回仲良くなったのは、マレーシア人と中国人のトロンボニスト。マレーシア人のLanceは、少しの間フィンランドのオケで吹いていた子で、アルト、テナー、バスとすべての楽器を吹く器用なタイプ。

そして中国人のJiahuiは、今はドイツのカールスルーエ音大で勉強を

していて、いろいろなオーケストラで演奏もしている子。
ちょうど僕がフィンランドへ行く少し前に、少しの間フィンランドのオケで
いくつかのコンサートを演奏していたようでした。

楽器の話から演奏、曲、レッスンの話などなど、いろいろと情報交換を
することができて、楽しかったです！

今のヨーロッパの状況も聞くことができ、自分の持っている情報の
アップデートもできました。
こういうアップデート、とても大事だと思っています。

僕自身がヨーロッパにいたのは、もう20年も前のこと。
ヨーロッパの昔話を聞かれたときには話したりもしますが、今、
留学などの相談を受けたときには、自分の頃の話はしないで、今現在
現地で勉強をしている人や、現地で活動をしている人に「今」の情報を
教えてもらうようにしています。
そうしないと、「老害」になってしまいますからね。

自分の頃の情報はもう何一つ存在しないという気持ちでいたほうが
安全だと自分では思っています。

共通するのは、本人（自分自身）の「やる気」の必要性くらいかな。
こうやって自分からいろいろと動いて行って、情報のアップデートも
やり続けていきたいと思います。

[2] Pepeのひとりごと

『海外へ行くときに必要なもの』

僕は、必要とあらばいつでもどこにでも行けるように、常にパスポートを
持っています。

今回のフィンランド行きは、久しぶりの海外（去年の夏のイタリアぶり
だったのかな？）だったのですが、その前から愛媛、広島、鹿児島、東京
と各地を動き回っていたので、自分でしっかりとどこに行くのかを考えて
いないといけなような状態でした（バタバタしていたなあ）。

今回、フィンランドに行くにあたって気をつけて準備をしないと
いけなかったことがいくつかあったのですが、すべて忘れることなく、
無事に旅を終えることができました。

そのいくつかというのは、以下のこと。

- ・パスポート（とその有効期限の確認）
- ・海外で利用できるSIMカード

- ・現地に合わせた電源コードのアダプター
- ・現地の現金

あとは、国内での旅の準備を変わりありませんが、上記のものは海外に行くときにだけ気をつけないといけないことで、忘れそうになったりします。

パスポートは必ず必要となるものですが、大事なのは、その有効期限の確認です。

行く国によっては、滞在期間が有効期限だけではダメで、滞在期間よりも長い期間有効期限がないと入国できないこともあるようなので、かなり余裕を持っていたほうが良いようです（細かいことは、自分で行く前に調べておきましょう）。パスポートの更新には時間がかかるので、準備はかなり前に！

海外で利用できるSIMカードは、現地で携帯電話を使う場合に必要です。昔からあるモバイルルーターや、今はeSIMなどいろいろなものがありますが、自分の旅のスタイルに合ったものを選ぶといいと思います。僕は、SIMカードを入れ替えて使うものがシンプルで使いやすいと感じているので、そうしています。事前にネットで購入しているのですが、ものによっては出発前に日本でSIMカードのアクティベートをやらないといけないものもあるので、早めに購入して準備しておくことをオススメします。

現地に合わせた電源コードのアダプターは、忘れそうなものの一つで、今回も忘れずに持っていった自分を褒めました（笑）。僕はもうかなり前から電化製品を買うときは電圧の確認をして海外でも変圧器を使わなくてもいいものを買っているので、アダプターを使うだけでそのまま使うことができるようにしています（今の電化製品は、ほとんどのものが対応していると思います）。

最後は、現地の現金。

しかし、これはもう今となっては必要ないかもしれませんねえ。特に、フィンランドはこういう新しいものに移行するのが早い国なので（僕個人の感想です）、なくてもいいと思います。僕は、ユーロの現金を持っているので、むこうでしか使うこともないし、持っていきました。

でも、いろいろな支払いはほとんどカードで、ほとんど減ってません。（一度、コインを減らそうと思ってコーヒーを飲むときに現金で払おうとしたら、現金では払えません、と言われちゃいました）

以上、僕が考えている海外へ行くときに必要なものでした。

[3] 演奏のヒント！

『バランスの取り方』

今回のテーマは、このメールマガジンを購読してくださっているみんなに共通することではないと思いますが、異なる楽器を吹く人にとってのバランスの取り方について書いてみようと思います。

異なる楽器というのは、TromboneとEuphoniumのように全く違うこともあれば、Tenor TromboneとAlto Trombone、またはBass Tromboneや、Bb TrumpetとEb TrumpetやPiccolo Trumpet、F TubaとC Tubaのこともあると思います。

これらの楽器を吹いている人にとっては、楽器間でのバランスの取り方って簡単なことではありませんよねえ。

もちろん、理想はすべての楽器をほぼ毎日吹けることなのですが、そんな生活なかなかないと思います（笑）。

僕自身についてしか言えませんが、（なるべく頻繁にすべての楽器を吹こうとしているのを前提にした上で）僕はなるべくどれかの楽器に偏らないように気をつけてやっています。

特に、アマチュアの方でいろいろな楽器を吹いている人ほど、本番が近づくとその本番で演奏する楽器だけを練習しているような気がしています。

どうですか？そんなことはありません？？

僕は、そういうときほど（少しでもいいので）別の楽器で基礎練習をしたりエチュードをさらうようにしています。
そうすることによって、奏法が偏ってしまうのを防ぐようにしています。

「そうしないと奏法が偏ってしまうのですか？」
と聞かれると、Yesとはいいい難いことではありますが（汗）、僕の経験から言うと、何かしら問題が出てきたことがありました。

そのいう状況になった時、他の楽器で基礎の練習をしたりエチュードをさらうことによっていろいろなことがニュートラルな状態に戻り、どの楽器でもいい状態で演奏できる状態に持っていくことができました。

同じような状況にある人で、同じような問題を感じたことがある方は、今後、少し参考にしてみてくださいね。 ;)

編集後記

暑くなってきましたね～。

蒸し暑いのがすごく苦手な僕にとっては、かなり大変な時期になってしまいました・・・。

今回フィンランドに行ったときにふと感じたことなのですが、今はどこでもカードなどで支払いができるようになって、とても便利にはなりました。でも、その国に行ってその国の現金を触ることによって感じられる「その国感」を味わうことがなくなってきた寂しさも同時に感じました。その国の通貨を手にしてじっくり観察したりしたのも、旅の楽しみの一つだったなあ、と。

そう言えば、去年イギリスに2回ほど行きましたが、その時も現金を使うことはほとんどなく（使おうとしないと使わなかった）、現地の通貨に触れる機会はほとんどなくなってきました。ヨーロッパの国は、日本よりもキャッシュレスへの移行が早いですからねえ。

その点、日本に来る観光客は、日本での生活にはまだまだ現金が必要になってくるので、両替など大変だと思います。面倒くさいんだろうなあ・・・（笑）。

フィンランドでいい刺激を受けたので、日本に戻ってきてすぐに演奏活動に戻りましたが、毎日がんばっています！
まだまだ慌ただしいスケジュールが続くのですが、体調には気をつけてがんばっていきます！

阿部 竜之介(Pepe) オフィシャルウェブサイト

<http://www.pepeabe.com>

ご意見、感想、質問などはメールでどうぞ！

info@pepeabe.com

©阿部竜之介 『Pepeの視点』の配信停止はこちらから

<http://www.mag2.com/m/0001601194.html>